

研修会ご参加の
皆さま

はじめまして

西日本 岡山より参りました 青電舎 堀と申します。

2002年より、テレメトリ発信器の電波を活用する猿害対策に取り組んできました。
その限られた経験からですが、いくつか気付いたこと、思いを記させていただきます。

■猿害対策は、地域の問題

行政だけあるいは一部の方が頑張った取り組みでは、解決しないと断言できます。

地域にお住まいの方が、協力し合って対応しないと、決して解決しません。

その意味からも、GPS情報のように詳細な位置情報は、かえって邪魔になります。

(この場所なら)自分には関係ないという人が出てきます。

地域を守る、どこにどのサルが来ようとも、地域を挙げて守る／追い払いをするという自衛の運用スタイルが必要です。

行政サイドで人を雇用して、広い範囲を対象に追い払いをすると言う事を目的にするのであれば、GPSテレメによる位置情報は、間違いなく有効です。

■追い払い

いつも(常に)ハードな追い払いという行動は必要ありません。

既に彼らに餌場と認識されている地域では、当初ハードな追い払いが何度か必要と思いますが、まだ餌場として認識されていないところであれば、複数の人が集まって散策するレベルで十分です(強力な追い払い後も同様)。

要は、ここは人の生活圏であると言う事を、彼らに繰り返し学習させるだけで十分です。

いつ来ても、その地域には人が活動しているというように、彼らに見せつけます。

一昔前の、獣害が問題にならなかった頃の里山の景色の演出です。

実際、どこかで嫌な経験・・・追い払いを受けた経験のあるサル、あるいは自身があるところに行くと警戒システムが稼働すると言う事を学習したサルは、その光／警報音を見聞きするだけで、その場所には近づかなくなります。

一般に、なかなか信用してもらえない事象ではありますが、サルの学習能力は、素晴らしいものがあり、この点を逆手に取るのが、今回ご紹介の接近警戒システムです。

余談ながら、彼らの学習スピードに負けないよう、新たな発信器の取り付けが必要です。

■シカ対策

夜行性を逆手に取り、日中安心して森の中にいるところ、すなわち安心してきているところに急襲をかける作戦も、対策としてはあり得るかと思えます。

人の生活圏／人里からより深山に追う事が出来れば、人里への出勤時間がかかる分、少なくとも対象地域での滞在時間は短くなり、結果として被害は減るはずで。

テレメトリ発信器を活用することで、彼らの昼間の居場所を見つけることで、日中に対応できるシカ対策となるのではないかと考えます(駆除を目的でも同じ)。

群れをなすし、縄張り意識も無いようで、単独行動のイノシシとは異なり、ある程度まとまった対象への対策として成り立つのではないかと期待するものです。

OS-01 (1) HR-01

檻・罾用の検知通報装置の役目として、以下の運用を想定しています。

檻あるいは罾の設置後の見回りの作業を、どなたにでも出来るようにと言う発想から、出来たものです。

軽トラで、設置場所近く（電波の届く範囲）を受信しながら走って、もし発信電波を受信したら、若い方に連絡をして対処をしてもらう・・・

この運用が出来れば、どうなっているのかも分からない見回り作業を、現役の方の時間を使って行うことが無くなり、若い方の負担の軽減につながります。

この目的に合うように、どなたでも気が付くように、動作した電波を受信した場合は、ブザーを鳴らし、どの装置から発せられた電波であるかを一目で分かるような仕組みにしてあります。

HR-01受信機を、軽トラのダッシュボードに置いて、受信（検知）可能範囲を走っていただければ、その目的を達成いただけるものと思います。

地上高1mの位置に発信器をセットして、見通しであれば、おおよそ800m位の範囲まで受信が出来ます。

小型化は、目的にしています。

理由があります。

使用する電池は、全てどこでも安価に手に入る単三型の乾電池です。

発信器の電池交換時、一般によく発生するトラブルは、フタを止めるビスを無くすこと。

きちんとビスで止めておかないと、ここから水が侵入することで、電気的なトラブルの元となります

本機では、このビスを無くすと言う事は生じない構造のケースを採用しています。

●-----
有限会社青電舎 SEIDENSHA co.ltd

堀 潤也 Junya Hori

○-----

〒703-8207 岡山県岡山市中区祇園433番地の6

Tel:086-275-5000

Fax:0120-545000(フリーダイヤル)

E-mail seiden@po.harenet.ne.jp

url <http://plus.harenet.ne.jp/~seiden/>

<http://www.seidensha-ltd.co.jp/~seiden/>

●-----